

# 気まぐれ通信

平成31年4月25日第107号 平成最終号

発行者 有限会社津口ファーム

平成の時代から令和時代への幕開けです。大化の改新から数えて248番目の元号となります。「万葉集」からの出典で原文は、

「時に初春の令月、気淑く風和ぐ。梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす」

前段は、「初春の佳き月で空気は清く澄み渡り、風はやわらかくそよいでいる」と訳されています。安部首相は、新元号の「令和」の意味について「悠久の歴史と香り高き文化、四季折々の美しい自然、こうした日本の国柄をしっかりと次の時代へと引き継いでいく、厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいとの願いを込めた」とこのように語っていました。



【テレビ画面を写真でとりました。】

すべての人が平和で災害や犯罪に合うことなく穏やかな日々を送ることができる時代であってほしいものです。



## 梨の花が満開

世羅町は、たまごの他に梨の生産量も多い町で知られています。しかしながら、梨の花を見たことがあると言う人は、意外と少ないようです。ちょうど今が、梨園では、満開を迎えていますので写真を撮ってきました。カラーでないのが残念ですが、白い可憐な花が梨の木いっぱい咲いています。



### 【本の紹介】

お馴染みの dancyu 5月号が書店にありました。男子厨房に入ると言う本です。魅惑のたまご料理81皿大集合!のサブタイトル。たまご料理の新定番として中華風茶碗蒸し、江戸前玉子焼き、台湾の茶葉卵なども紹介されています。

プレジデント社 880円

